

# 一 般 質 問 要 綱

平成 30 年第 9 回 9 月 定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	10	後藤 誠司	<p>1 「復興ありがとうホストタウン」について</p>	<p>アメリカ合衆国を相手国とした 2020 年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の「復興ありがとうホストタウン」に登録決定されたということですが、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 「ホストタウン」の申請に向けて、ウィルソンビル市姉妹都市交流 30 周年記念事業での意見交換はどのような内容でしたか伺います。</p> <p>(2) 今回、内閣官房の職員とともに、本市職員が同行して米国ボート協会を訪問し、ボート競技に参加する選手や関係者の派遣依頼をするなどの意見交換をされたということですが、結果はいかがでしたか伺います。</p> <p>(3) それぞれの意見交換を踏まえて交流事業計画の基本的な考えを伺います。</p> <p>(4) 前回のリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックでは、県営荻野漕艇場においてパラリンピック日本代表の強化合宿が行われましたが、今回の強化合宿についてはいかがお考えか伺います。</p>
			<p>2 高郷町地すべり災害対策の今後について</p>	<p>先日の全員協議会において、地下水排水開始以降大きな変位等がないことから、観測体制を見直すとの説明でありましたが、今後の地すべり災害対策について以下の点を伺います。</p> <p>(1) GPS 観測箇所や伸縮計観測箇所を減らしても状況把握に影響はないのか伺います。</p> <p>(2) 秋の長雨が懸念されるが、大丈夫かどうか伺います。</p> <p>(3) 集水井について                      ア 集水井工事の進捗と完成時期について伺います。                      イ 2 箇所以外の集水井の考えについて伺います。</p> <p>(4) 迂回路について                      ア 県道新郷荻野停車場線の赤岩地区から小ヶ峯方面の整備状況の進捗を伺います。                      イ 9 月補正予算に計上されている市道赤岩・立岩線の交通安全施設修繕と交通安全施設工事の内容について伺います。</p> <p>(5) 今後の見通しについて                      ア 県道新郷荻野停車場線の通行止め解除に向けた復旧計画について伺います。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>イ 9箇所のボーリング調査による対策について伺います。</p> <p>ウ 避難世帯に対する説明はされているかどうか伺います。</p>
2	25	山口和男	1 異常気象と渇水状況について	<p>(1) 全国規模での経済的損害、損失がわかれば示してほしい。</p> <p>(2) 本市の被害総額はいくらか。また、農畜産物の被害状況を作物ごとに伺う。</p> <p>(3) 熱中症等で救急搬送された件数と症状を伺う。</p> <p>(4) 今後どうあるべきか。国への要望と本市の対策を伺う。</p>
			2 防災・減災について	<p>(1) 日中ダムが想定外の豪雨に見舞われたときの対処方を伺う。また、今まで修繕等があったかどうか伺う。決壊等はないと理解してよいか伺う。</p> <p>(2) 中山間地のハザードマップの必要性について伺う。</p> <p>(3) 可搬式ポンプの解消について伺う。</p>
			3 小・中学校の適正規模・適正配置について	<p>(1) 国の基準からみて本市における標準規模の該当校は何校か伺う。また、標準規模以下の学校への対応策を伺う。</p> <p>(2) 市民と議会の意見交換会での、次の内容について市教育委員会の見解を伺う。</p> <p>ア 生活の拠点並びにコミュニティの場として活用との立場から学校の廃止・統合には反対である。</p> <p>イ 第一中学校、第三中学校の現役のPTA会長・副会長は生徒数、保護者数も少ない。よってPTA活動が困難になっている。統合を希望する。</p> <p>ウ 個々人が切磋琢磨していく必要がある。特に中学校は1人の教師が何科目を担当するのではなく、専門科目として専属で教えてほしい。</p> <p>エ いずれは先細りの生徒数になっていく。統合止むなし。同時にスクールバス通学に配慮してほしい。</p> <p>オ 少人数の学校の維持は経費が嵩む。よって他事業に財源を回すべきである。また、統合した場合の跡地の利活用の考え方は。</p> <p>カ 学校の少人数も良いけれど、小・中学校でも人間関係の固定化が危惧される。よって部活動等は小規模単位だけでなく、スポーツ少年団などの指導者等を配置し、他校</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>との交流を深め、大きく育てることも必要と考える。</p> <p>以上の意見に対する考え方を伺う。</p> <p>(3) 基本姿勢、考え方を伺う。</p>
3	3	小 島 雄 一	1 渇水対策について	<p>今年の夏の気象は異常であった。7月初旬には 200 人以上の犠牲者、行方不明者が出た西日本豪雨が発生。その後は国内の観測史上最高の 41.1 度を記録する猛暑となり、生命に危険を及ぼすような高温が続いた。</p> <p>台風の発生も統計開始以来 2 番目のペースである。また、この異常気象は日本だけでなく、世界各地からも様々なニュースが流れた。</p> <p>このような気象現象を世界気象機関 (WMO) は「極端気象」と呼び、今後も続くことを警告している。</p> <p>本市の渇水状況もそのような気象の一現象であることを思えば、今後も近いうちに再発することが予想される。</p> <p>そこで以下の点について伺う。</p> <p>(1) 今回の渇水対策の概要を伺う。</p> <p>(2) 渇水対策本部設置の基準は何か。その活動マニュアル等は存在するのか伺う。</p> <p>(3) 日中ダムの梅雨前の洪水期制限水位の標高 463m の弾力的運用ができないのか伺う。</p> <p>(4) 渇水対策補助金制度の申し込み状況について伺う。</p> <p>(5) 水道水の対策について伺う。</p>
			2 再生可能エネルギービジョンについて	<p>地域人口の安定化には地域の所得取り戻しが必要である。域外から稼ぐだけでなく、それを循環させることにより何倍にもすることができる地域経済の循環強化が重要である。</p> <p>エネルギーは本市から年間 168 億円の域外流出となっており、この問題解決のため、再生可能エネルギービジョンの果たす役割は重要であると言える。</p> <p>そこで以下の点について伺う。</p> <p>(1) 建設予定とされた 2 箇所の小水力発電設備の概要を伺う。</p> <p>(2) もみ殻の有効活用事業を伺う。</p> <p>(3) 上記以外の推進プロジェクトの進捗状況を伺う。</p>
4	8	遠 藤 吉 正	1 防災・減災対策について	<p>(1) 災害時業務継続計画の策定の取り組み状況について伺う。</p> <p>(2) 喜多方市洪水ハザードマップの策定及び避難場所の指定について伺う。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
			2 姉妹都市との交流について	<p>(3) 避難勧告と避難指示の告知について伺う。</p> <p>(4) 小・中学校と地域が連携した防災訓練についてどのように調査・研究されたのか伺う。</p> <p>(5) 第4次定員適正化計画における危機管理体制の考え方について伺う。</p> <p>(1) ウィルソンビル市との交流30周年記念事業での訪問の成果と課題について伺う。</p> <p>(2) 今後の交流事業の取り組みについて伺う。</p> <p>(3) 「復興ありがとうホストタウン」登録後の取り組みについて伺う。</p> <p>(4) 今後の姉妹都市交流及び「復興ありがとうホストタウン」について、市民への広報及び地域が一体となった取り組みについて伺う。</p> <p>(5) 2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック聖火リレーの本市への誘致について伺う。</p>
5	24	佐原正秀	1 災害、防災・減災への取り組みについて	<p>全国で大水害などの災害が頻発し被害が年々大きくなってきております。</p> <p>先日の西日本豪雨災害は広範囲に発生し、甚大な被害が出ました。被災市町村の数も毎年増加するばかりであります。</p> <p>水害から身を守る防災と減災対策をどのように進めるか。被害発生後の復旧・復興の進め方も被災地域にとって大きな課題となるようであります。</p> <p>そこで本市の水害に備える対応についてお尋ねいたします。</p> <p>(1) 水防災意識再構築ビジョンについて</p> <p>(2) 危険度の高さをどう伝達するかについて</p> <p>(3) タイムラインの作成について</p> <p>(4) プッシュ型情報発信などの導入について（警戒周知型水位計）</p> <p>(5) 説得に対するメッセージについて</p> <p>(6) 耐水化重視の防災対策について</p> <p>(7) 個別計画策定について</p> <p>(8) 土砂災害に対する各学校への出前授業の取り組みについて</p>
			2 手話言語条例の制定について	<p>「手話」を言語として位置づけ、普及やそのための環境整備などを進める「手話言語条例」の制定が全国の自治体でも広がってきております。</p> <p>聴覚障害者で組織する「全日本ろうあ連盟」によると22道府県2区142市19町の185自治体で成立し、多様な言語環境を整備する動きは活発化しております。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>条例の内容は様々であります。手話の普及や理解を推進するために具体的な施策を打ち出す自治体も多いようであります。</p> <p>そこで本市における今後の対応についてお尋ねいたします。</p> <p>(1) 障害者基本法と手話言語条例の制定について</p> <p>(2) 手話施策推進会議の発足について</p> <p>(3) 情報コミュニケーション法について</p> <p>(4) 手話通訳者等の養成支援について</p> <p>(5) あいサポート運動について</p> <p>(6) 全職員を対象とした手話研修について</p>
			3 スマイルケア食、食品の開発について	<p>農林水産省が普及推進する新たな介護食品の「スマイルケア食」への注目が高まってきております。スマイルケア食の識別マークの利用許諾を受けた加工食品は1,200品を超え、中には農業法人が手がけたものも登場しています。</p> <p>超高齢化社会を迎え拡大する介護食品市場のスマイルケア食への期待はこれまでになく高い現状にあります。</p> <p>本市の6次産業の発展のために、農業法人等以外にも推進すべきと考えます。</p> <p>そこで本市における取り組みの対応についてお尋ねいたします。</p> <p>(1) 全国に先駆けた研究の対応について</p> <p>(2) 農業法人への参入に向けた取り組みについて</p> <p>(3) 市場の掘り起こし促進について</p> <p>(4) 海外展開に向けた取り組みについて</p> <p>(5) モデル地区の育成について</p>
6	9	渡部一樹	1 小・中学校、幼稚園、こども園及び保育所のエアコン設置について	<p>(1) エアコンの設置状況と室温状況について伺いたい。</p> <p>(2) エアコンの設置導入に向けた市の基本方針について伺いたい。また、県内13市における設置状況について伺いたい。</p> <p>(3) 適正規模・適正配置の議論が進んでいる中での対応となるが、どのような考え方で設置、整備していくのか伺いたい。</p> <p>(4) 私立の施設に対してはどのような協議を進める考えか伺いたい。</p>
			2 国・県との人事交流について	<p>(1) 基本的な考え方について伺いたい。</p> <p>(2) 国で言えばどの省庁と行うかがポイントになるが、市長の考えを伺いたい。さらに、どのような政策分野で、国・県との交流を促進したいと考えているのか伺いたい。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
7	16	齋藤 仁一	1 フッ化物洗口の実施について	(1) フッ化物洗口の実施に当たり、市内17小学校の昨年度の実態などを検証したのか。 また、このような実態を保護者に説明したのか伺いたい。 (2) 保護者アンケートの結果をどのように分析し、実施する判断をしたのか伺いたい。 (3) 県内他市においても、4歳児から12歳児まで全員を対象にして実施をしているのか伺いたい。 (4) フッ化物洗口は賛同者のみの実施ということであるが、学校教育として適切と考えているか伺いたい。
			2 小学校外国語教育と農業科教育について	(1) 小学校の外国語教育として英語の授業が始まったが、その導入の目的と目標は何かを伺いたい。 (2) 喜多方市の英語科教員免許保持者の実態はどうか。 また、英語科の指導者養成は具体的にどのようにしているのか伺いたい。 (3) ALTの役割、配置、市としての指導はどのように行われているのか。 また、その採用はどのように行われているのか伺いたい。 (4) 今後、外国語教育の時数が増えることになると、農業科の時数が減少することにならないのか。市としての具体的な対応について伺いたい。
			3 市道豊川・慶徳線(外環状道路)整備事業について	(1) 住民説明会での主な意見はどのようなものか。また、今後、地域住民の方々との協議が必要なことはあるのか伺いたい。 (2) この計画道路の周辺地域への誘導のためのサイン計画が必要であるが、市の考えを伺いたい。
			4 森林資源活用事業について	(1) 木質バイオマスボイラー導入計画の予算が計上されたが、事業規模、原材料の調達先など、具体的な流れはどのようなになるのか伺いたい。 (2) 今後の森林資源活用事業は、具体的にどのように展開していこうとしているのか。 喜多方市再生可能エネルギービジョンとの関連も含めて市の考えを伺いたい。
8	2	矢吹 哲哉	1 フッ化物洗口の実施と子どもの健康増進施策の充実について	(1) フッ化物洗口の実施について ア 具体的にどのように実施するのか。 (対象は。実施方法は。実施責任は。) イ 予算と財源はどうするのか。

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>ウ 現場の先生や保護者の疑問、不安は検討され、解決されているのか。なぜ集団での実施なのか。教職員の多忙化解消に逆行しているのではないか。</p> <p>エ 1月からの実施と年度途中であり、未実施のところがあるのに実施するのか。</p> <p>(2) 虫歯の根本原因、子どもの健康など、全体的な対策が必要と考えるが、どのように検討され、総合的対策を充実させていくのか。</p> <p>ア 虫歯が多い原因をどのように捉えているのか。</p> <p>イ 具体的な対策の強化・充実をどうしていくのか。</p>
			2 市の農業・農村振興と安倍政権の農政について	<p>(1) 夏の渇水被害とその対策の現状を伺う。</p> <p>(2) 本市の農業・農村の推移と現状認識、対策について</p> <p>ア 本市の農業・農村の推移と現状は。</p> <p>イ 現状をどのように認識しているのか。</p> <p>また、担い手と農村集落・地域の維持、継続をどうしていくのか。認識と具体的な取り組みについて伺う。</p> <p>(3) 安倍政権の自由競争中心、岩盤規制の排除、攻めの農政への評価を伺う。</p> <p>ア コメ政策の転換、戸別所得補償の廃止、収入保険について</p> <p>イ TPP、日欧EPA、日米FTAなど、自由競争路線について</p> <p>(4) 小学校単位の農業・農村協議会を組織して、集落・地域から農業と地域を守り、発展させていくことが必要ではないか。</p>
9	13	長澤勝幸	1 まちづくりとしての環境整備について	<p>(1) 住宅地における水路の環境整備について</p> <p>ア 住宅地水路での汚泥等の堆積や下水道未整備地区では、悪臭・蚊の発生といった問題があるが、地区からの苦情・要望はどのようなものがあるのか。</p> <p>イ パワフルマスターによる汚泥除去の実績はどうか。</p> <p>ウ 雨水対策の水路機能を維持管理するため、計画的に取り組む必要があると認識するがどうか。</p> <p>エ パワフルマスターによる汚泥除去には放射能汚染問題がある。汚泥処分に当たっての課題は何か。</p> <p>オ 市街地の汚泥処分を実施する場合、仮置き場、最終搬出はどうか。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>(2) まちなかの植え込み樹木などの管理について</p> <p>ア まちなかの街路樹や植え込み樹木の管理が不十分で、雑草が生い茂っている。 まちなか環境整備を地域住民の協力によって有償で取り組めないか。</p> <p>イ 日中線自転車歩行者道しだれ桜並木道のしだれ桜の開花時期後の活用について「花ロード」としての整備について具体的取り組みはあったのか。</p> <p>ウ 喜多方プラザの東側道路の南側に位置する梅の木の立ち枯れや景観などの視点から、整備についてはどのような取り組みがなされるのか。</p>
			2 医療費適正化の取り組みについて	<p>(1) 医療費レセプトデータの積極的活用について</p> <p>ア 厚生労働省の「ヘルスアップ」事業の交付金を活用して進められている。佐賀市の取り組みをどう受け止めるのか。</p> <p>イ 本市での具体的な取り組み内容と現状・効果をどのように分析しているのか。</p> <p>(2) 重症化予防の取り組みについて</p> <p>ア 糖尿病疾患への取り組み状況と実績・効果について伺う。</p> <p>イ 本市における「データヘルス計画」事業として進められてきたが、進捗状況と現時点における成果はどうか。また、次期計画にどのように継承されていくのか。</p>
			3 リアルタイム線量測定システム配置見直しへの対応について	<p>(1) モニタリングポスト撤去要請への市の対応について</p> <p>ア 市として原子力規制委員会の住民説明会での存続を求める多数の声を聞き、どのように受け止め、どのように対応されるのか。</p> <p>イ 8月6日付けで原子力規制委員長に対して要請したとされているが、どのような内容になっているのか。</p> <p>ウ 本市にあるモニタリングポストが一部撤去されていると聞き及ぶが、撤去箇所と数量、理由はどういったものか。</p>
10	11	菊地とも子	1 高齢者支援について	(1) 高齢者の一人暮らしの支援について (2) 認知症対策について
			2 障がい者支援について	(1) 手話言語条例の制定について
			3 合葬墓について	(1) 合葬墓の設置について

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1 1	1	田中和加子	1 教育環境の充実について	(1) 市立小・中学校の普通教室と職員室などへ来年 5 月までにエアコンの設置を求めるが、いかがか伺う。
			2 子育て支援策について	(1) 国保税の 18 歳までの子どもの均等割の免除について ア 該当する人数は何人か伺う。 イ 金額はいくらか伺う。 (2) 保育士の確保について ア 処遇改善事業補助金の平成 30 年度の申請状況について伺う。
			3 聴覚障害者等及び視覚障害者等の支援について	(1) 公共施設への磁気ループ（ヒアリンググループ）の導入を求めるが、いかがか伺う。 (2) 公共施設の窓口への拡大読書器の設置を求めるが、いかがか伺う。
			4 県立病院跡地と商業高校跡地の利活用について	(1) 現状と今後のスケジュールについて伺う。 (2) 屋内遊び場の建設を求めるが、いかがか伺う。
1 2	7	上野利一郎	1 三ノ倉高原花畑事業の継続と拡充の方向性について	(1) 三ノ倉高原への誘客は、その前後の市内滞在時間の延長にどのように寄与しているのか。今年の入込数とその経済効果からどう考察しているのか伺います。 (2) 事業費の観点から、継続性が担保されていくのか伺います。 (3) 渋滞緩和策も考慮に入れた駐車場拡張整備や林道無舗装部の舗装化、常設トイレの設置など、周辺環境整備による拡充計画について伺います。 (4) 事業実施期間中の花畑整備協力金以外の歳入方法について伺います。 (5) 事業主体の民間委託への検討は行われるのか伺います。
			2 道の駅「ふれあいパーク喜多の郷」の観光整備方針について	(1) 敷地内外での観光客の滞在時間を増やすための方策について伺います。 (2) 本年度はインバウンド誘客態勢の充実も含めた大規模な公衆トイレの改修が予定されており、他にも地場製品の販売拡充のため販売コーナーの屋内常設設置や地元飲食店のテナント施設等の整備が必要と感じるが、今後のリニューアル化施設整備計画について伺います。
			3 会津三十三観音めぐりにおける滞在時間延長の効果について	(1) 直近の会津三十三観音めぐりの広域的な観光行政の取り組み内容について伺います。 (2) 車での巡礼以外にも徒歩での巡礼も最近行われるようになり、滞在時間延長としては効果が非常に高い。

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>欧米諸国の外国人観光客の観光スタイルともいわれる「1箇所での長期滞在観光」の商品としての価値も潜在していると思われるが、どのような支援施策が考えられるのか伺います。</p> <p>(3) 極上の会津プロジェクト協議会へ、徒歩目線での会津路散策の体験商品としてのプロモーション活動を提案すべきと思うが、いかがか伺います。</p>
13	5	江花圭司	<p>1 わくわくする「跡地利活用に関する提案」の募集について</p> <p>2 県に先駆けてエネルギー需要を再生可能エネルギーで生み出すための仕組みづくりについて</p>	<p>(1) 本年6月15日から募集された旧県立喜多方病院跡地や旧県立喜多方商業高校跡地の活用の提案募集についての状況とその内容を伺います。</p> <p>(2) 基本構想案の内容として、6月末から8月上旬までに4回程度開催予定であった市民ワークショップの内容、先進施設の情報収集内容、施設のニーズと利用者ニーズに関するヒアリング調査の内容を伺います。</p> <p>(3) PPP・PFIについての協議内容を伺います。その協議に若者が喜多方を求めてくるような学科のある私立専門学校への施設の委託などは検討できるか伺います。</p> <p>(4) 基本構想案に、施設のエネルギー需要を再生可能エネルギーで生み出す仕組みは盛り込まれているか伺います。</p> <p>(1) 本市における「喜多方市地域新エネルギービジョン2008」では推進されていた「ESCO事業」であったが、「喜多方市再生可能エネルギービジョン2017」では記載がなかった理由を伺います。</p> <p>(2) 今回予算化されている「蔵の湯」木質バイオマスボイラー導入計画業務委託について、基礎知識として、リースやESCO事業により事業費が抑えられることは認識しているか。また、木質ペレット以外に、穀倉地帯の処理に困るもみ殻の人工薪を燃料にする循環や、その灰が二酸化ケイ素であることから大量に土壌改良材として用いられること。それらを想定した再生可能エネルギー資源と地域内循環の仕組みを、当局の部署間で共有し理解した上で、設計を業務委託し地域性を活かし、無用の長物を資源に変える提案をしてほしいが見解を伺います。</p> <p>(3) 自立型再生可能エネルギーによる新しいESCO事業の可能性を考えたい。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>ア 本市は、平成26年のマイマイガの異常発生により、市内の街路灯、防犯灯を全てLED化してほしいという要望が、9月議会の一般質問においても取り上げられた。</p> <p>その答弁は「街路灯の約2,600基全てを交換する費用として約1億3,000万円と想定している」ということで、その2,600基は白熱灯、蛍光灯、水銀灯等が残っていた。</p> <p>そこで初期投資と維持費でLEDにしたことでの経費削減による採算についての調査は行ったか。現在LED化されていないのはどれほどか。</p> <p>イ 平成26年に本市はマイマイガを契機としてLED化を促した。しかし、前年の平成25年から「水銀に関する水俣条約」において水銀灯や蛍光灯の2020年以降の製造・輸出・輸入が規制されることが決まっていた。そのときにESCO事業を活用しなかった理由とこれからの本市における対策を伺います。</p> <p>ウ 条約締結後は、各地でESCO事業のLED化が進んだ。県内では相馬市は平成26年7月に約2,000基、さらに通学路など新規で400基、須賀川市は平成27年6月に約6,700基を、仙台市は76,000基を交換することで電気料金等の削減が15年間で約30億円の財政負担の低減を見込んでいます。いずれも民間の創意工夫を最大限活用できるESCO事業を採用し、公募型プロポーザルで募集した。</p> <p>本市においては、さらに発展を遂げた「自立型再生可能エネルギーによる新しいESCO事業」によって、LED街路灯や防犯灯が、エネルギー自立して太陽光で電力が供給されるものやWi-Fiネットワークにより防犯カメラなどが設置できるLED化事業ができると思うが見解を伺います。</p> <p>エ これらの情報が地方自治体に国からの交流人事が入っている地域では、率先して素早い対応をしている。</p> <p>本市に関しては「国との交流人事の目的は終わった」と答弁をいただいておりますが、目まぐるしく変わる情報をいち早く取り入れるための本市の見解を伺います。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
14	4	関本美樹子	1 若者の地元定着の促進とまちづくりにおける地域活性化について	<p>(1) 全国に公共・民間を問わず、主に小売店舗を中心とした「まちの駅」といった枠組みがある。</p> <p>2020年に向け増えていくインバウンドにも対応できるよう活性化を図るための拡充を望むが、どのようなものがあるのか伺う。</p> <p>(2) 外国人観光客のホームステイとしても見込まれる中、6月15日に住宅宿泊事業法が施行された。本市としては今までの民泊制度をどのように同法へスライドさせて拡充していくか伺う。</p> <p>(3) 来年3月卒業予定の高校生の就職状況はどのようになっているか。</p> <p>また、地元に残ってもらうための就活支援はどのようになっているか伺う。</p>
			2 本市の学校教育について	<p>(1) 小・中学校におけるICT作動環境の整備と進展について伺う。</p> <p>(2) 本市における「教職員多忙化解消アクションプラン」をもとに、時代に合った部活動のあり方と運営のための方針を伺う。</p> <p>(3) 次年度からの小・中学生の暑さ対策について、本年度の反省をもとにどのように熱中症から身を守り、夏場の学習環境を整えていくか伺う。</p>
			3 地域の防災対策について	<p>(1) V-Lowマルチメディア設置後の地域防災の徹底をどのように考え講じていくか伺う。</p>
15	22	齋藤勘一郎	1 主要地方道喜多方・西会津線（慶徳峠頂上部から環境センター入口まで）の改良整備について	<p>昨年の12月定例会において、この路線の改良整備について質問をし、前市長より、福島県において来年度から地質調査や用地調査等を実施し、約3キロメートルの区間の整備計画を策定し、緊急性の高い区間から事業に着手する見込みであるとの答弁をいただきました。</p> <p>今年度に入り、現在までどのように進捗しているのか。</p> <p>昨年度の答弁のとおり進行していくのかどうか、確認の意味も含めて伺います。</p> <p>(1) 今年度の事業の内容について</p> <p>(2) 今後の事業計画について</p>
			2 山都総合支所周辺の環境整備について	<p>山都総合支所庁舎は、地元産材を使用して、上材の重量感あふれる暖かみのある庁舎として本年3月末に完成し、親しみやすく、利用しやすい、地域の活動拠点として活用されております。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>その一方、庁舎南側に目を向ければ以前より堆積されていた残土があり、庁舎建設以前にはこの部分についてどのようにすべきかなどの議論があった経過もあります。</p> <p>支所庁舎前と山都体育館の間にある残土について、周辺の景観や環境等を考慮すれば早急に整備が必要と判断しますが、見解について伺います。</p> <p>(1) 整備の必要性と残土処理について (2) 残土を利用、活用する計画等はあるのか。</p>
			3 交通安全対策について	<p>この交通安全対策についての質問は、先の6月定例会において同僚議員より質問があり、計画的に実施中であり、今後も要望していくとの主旨の答弁でありました。</p> <p>しかしながら、なかなか進んでいないのが現状ではないでしょうか。</p> <p>(1) 通学路における横断歩道についてライン引きの実施状況はどのようになっていますか。 (2) 車道の停止線のライン引きの実施状況はどのようになっていますか。</p>
16	12	小林 時夫	1 防災・減災対策について	<p>(1) 防災意識の向上策について ア 自主防災組織の現状と今後について イ 自主防災組織の体制について ウ リーダーの育成について エ 防災教育の推進について (2) 災害応急用井戸について ア 市有施設の井戸の現状と今後について イ 災害応急用井戸の体制について (3) ハザードマップの見直しについて (4) 避難所の誘導・案内看板について</p>
			2 ブロック塀の安全対策について	<p>(1) ブロック塀の安全対策について ア ブロック塀の現状について イ ブロック塀安全対策の指導について ウ ブロック塀安全対策費の補助について</p>
17	15	渡部 勇一	1 市長の政治姿勢について	<p>(1) 県立喜多方病院の跡地利用について ア 政策的な目的及び目標は何か。 イ 現在までの検討経過と実現までの道筋は。 (2) 県立喜多方商業高等学校の跡地利用について ア 政策的な目的及び目標は何か。 イ 現在までの検討経過と実現までの道筋は。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				(3) 人口・経済対策について ア 人口・経済対策の一つとして教育施設の誘致があると思うがどうか。 イ 県立会津医療センターに係る付帯施設の動向についての情報はあるのか。
18	19	渡部 孝雄	1 市長の現状認識と政策決定における基本的な考え方、進め方について	(1) 全般について ア 市長はこれまで「教育施設の検討も踏まえ、小さな拠点を含めた地域づくりについて、行政としてしっかり対応する」と述べている。以下の関連する重要政策 3 件については意思決定における全庁的な合意形成の不足、各政策における喜多方らしさの不足が感じられるが、市長の現状認識はどうかか。 イ 市長が推進する喜多方モデルが各部署において必須事項として認識され、節目であり転換点であるこの時期の政策が、将来にわたり、すばらしい成果を残し続ける政策として決定されるよう希望するが、市長の政策決定における基本的な考え方、進め方はどうかか。 (2) 個別政策について ア 公共施設の見直しについて (ア) 公共施設マネジメントに対する住民意向把握の現状及びマネジメントの際の住民サービスの水準あるいは公平性、地域での住民生活の保障など基本的な考え方はどうかか。「個別計画策定に当たっては公平な住民サービスを担保する」とのことだが、具体化されているか。 (イ) 全面積において 30%削減が目標として示されたが、合併後、新市建設計画として進めてきた施設整備の考え方及び立地適正化計画、住宅整備計画、学校の適正規模・適正配置との連携・調整はどうかか。 イ 立地適正化計画について (ア) 本来、都市計画区域を対象としていながら、全市を対象に住民自治の形づくり等の政策と連携した立地適正化計画をつくるということだが、現在までの進捗と成果はどうかか。また、具体的な説明及び議論の深まりに応じた喜多方市としてのイメージ図を示すべきではないか。見解を伺う。

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>(イ) 塩川駅東西自由通路を中核事業とした都市再生整備計画についても包含して進めているが、対象地区、関係住民に違いがある中で、地域振興策や駅周辺の一体的整備の進め方として丁寧さが欠けていないか。当該地域協議会の未設置は、完成後の地域や施設の管理運営への住民参加という点でも問題を生じるのではないか。計画の進捗とともに見解を伺う。</p> <p>ウ 小・中学校の適正規模・適正配置について</p> <p>(ア) 来年度の初めには将来に向けての方向性を示すとのことだが、今、示さなければならない理由、示そうとしている事項を改めて伺う。</p> <p>(イ) 「わからない」が40%近くにもなるアンケートの結果、その手法についての見解、都市計画、地域づくりなど、他の政策との連携・調整についての見解を伺う。</p> <p>(ウ) これまでの説明、進め方は「一般的には、現状では、このままでは」を前提としている。</p> <p>教育委員会、市長の「しからばどうする」という喜多方市の教育、地域づくりへの政策、総合政策的方針が示されていない。どういう意図か見解を求める。</p> <p>(エ) 住民の対立や分断を生み出し、定まった方向へ誘導する今のような進め方ではなく、市は統廃合の検討に入る限界点を示すのみで、あくまでも地域振興を前提とした地域住民からの要請、意向の高まり、まとまりを待つべきではないか。見解を伺う。</p>
19	14	坂内鉄次	1 防災行政について	<p>(1) 渇水対策について</p> <p>ア 今期の渇水の状況と対策について伺う。</p> <p>イ 日中ダムにおける水量調整について伺う。</p> <p>(2) 猛暑への対応について</p> <p>ア 小・中学校への早急なエアコンの設置について伺う。</p> <p>イ クールシェアの実施について伺う。</p> <p>(3) 洪水対策について</p> <p>ア 洪水ハザードマップについて伺う。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>イ 生命第一の迅速な避難について伺う。</p> <p>ウ 日中ダムに係るハザードマップについて伺う。</p> <p>エ 河川内の樹木の撤去について伺う。</p> <p>(4) 「高齢者等世帯」への除雪支援について</p> <p>(5) V-Low災害情報連携システムの進捗状況について</p>
			2 水道行政について	<p>(1) 市水道事業の現状と課題について</p> <p>(2) 公共施設等運営権（コンセッション）方式を民間事業者に設定できる仕組みを導入する水道法改正案について</p>
20	17	田中雅人	1 市三役の退職金の見直しについて	<p>現在、条例規定により特別職三役の退職金が任期ごとに支給されるが、制度の見直しが必要でないか伺う。</p> <p>(1) 条例により任期ごとに支給されるそれぞれの支給額を伺う。</p> <p>(2) 退職金が任期ごとに支給される理由、根拠となるものは何か伺う。</p> <p>(3) 退職金の算出式について伺う。</p>
			2 帰国子女の対応について	<p>昨年9月定例会において、帰国子女についての質問をしましたが、改めて対応について伺う。</p> <p>(1) 市の帰国子女の現状とこれまでの対応について伺う。</p> <p>ア 無償で帰国子女の日本語学習を支援した例を聞いている。支援にあたった関係者への謝礼や報酬などを検討すべきではないか伺う。</p> <p>イ 今後の教育委員会の有様について伺う。</p>
			3 駒形地区県営基盤整備事業について	<p>(1) 事業の全体計画（第1、2、3地区ごとの工期、規模、事業費）と進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 事業区域内の市道舗装について地区ごとに実施時期を伺う。</p>
21	20	五十嵐吉也	1 トップセールスによる企業誘致の現状と手法について	<p>(1) 訪問日程と訪問内容について 市長は、どのような日程で企業訪問を行ったのか伺います。</p> <p>(2) 企業訪問における説明内容について 説明に対する企業の反応はいかがか。 また、説明に対する要望等はありませんか伺います。</p> <p>(3) 本市の誘致戦略について 本市の誘致戦略は、他市と比較した場合、企業は優位性を実感できるものなのか。 また、他市との比較で優位性に欠けるものは何か伺います。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
			2 麻疹・風疹に対する予防対策について	<p>6月定例会において、麻疹に対する予防対策について質したが、当局の答弁は対岸の火事程度の受け止め方と感じました。当局は「麻疹に対し、今後、今回のような流行が起こったら」と前置きし、注意喚起の方法を検討するとしているが、検討の対象にされたかどうか伺います。特に30代、40代の市民にワクチン接種の予防対策を講じることがベストと考えるが、いかがか伺います。</p>
			3 風評被害という観点からの放射線量の報道のあり方について	<p>メディアは風評被害を心配しているかのような報道をする一方で、風評被害を生み出しかねない報道が見られることです。</p> <p>その一番の要因は、NHKを初めとして福島県の放射線量の数値を表示し、高くあるかのように錯覚する報道を毎日繰り返し流している。報道するならば、他県の放射線量を並立して比較できるような報道をすべきです。</p> <p>風評被害を少しでもなくするには、比較できない放射線量の報道はやめるよう県市長会に提案していただきたい。会津地方だけでも報道をやめるよう検討していただきたい。</p> <p>他と変わらない数値なのだから、これは風評被害の何物でもありません。</p> <p>この報道は、福島県への差別偏見と言えまいか。宮城県、茨城県、栃木県、新潟県など福島県に接している各県の報道がないことから報道はやめるべきと考えます。</p> <p>一方的な報道により次世代の子どもたちに差別的な環境を生み出していただきたくないということです。市長の見解を伺います。</p>
			4 本市の障害者の雇用状況について	<p>本市の障害者雇用率の義務付けは、法改正により今年から2.5%であるが、障害者手帳や診断書の確認ができていない職員の雇用率は何%か。批判されるような水増しはあるのか。</p> <p>また、比率に達していない対応と水増しがある場合の対応はどうするのか伺います。</p>
			5 児童虐待対策について	<p>(1) 幼稚園、保育園、こども園に通っていない子どもの調査を行っておりますか。本市にはこのような子どもはおりますか。その人数を掴んでいるなら伺います。掴んでいる場合、どのように対応しておりますか伺います。</p> <p>(2) 健康診断を受けていない児童数の調査について</p> <p>本市にはこのような子どもはおりますか伺います。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>また、受診の確認ができない子どもたちへの対応は今後どうするのか。</p> <p>立ち入り調査が必要な場合、警察への援助要請を考えていますか。今までにこのような事態はありましたか伺います。</p>
22	23	佐藤忠孝	<p>1 日中ダム渇水対策及び旧水道での対策について</p> <p>2 喜多方市役所駐車場への電気自動車の充電器の取り付けについて</p>	<p>渇水でいろいろと問題になっているが、日中ダムから放水される水を水掛りの地域の水田に利用するための対策について伺う。</p> <p>(1) 渇水対策について</p> <p>ア 渇水対策のため、どのような対策を行ったのか伺う。</p> <p>イ 水掛りの地域ごとにどのような対策をとってきたのか伺う。</p> <p>ウ 農業用水が一番不足していた地域はどこか伺う。また、その地域では今後、稲作には影響はないのか伺う。</p> <p>(2) 旧水道の水源を活用した渇水対策について</p> <p>消雪のための水源と同様な旧水道の水源を活用し、どのような成果・効果があったか伺う。</p> <p>(3) 渇水期における蔵の湯の営業について</p> <p>ア 日中ダムの渇水で用水に支障が出ている時期に、蔵の湯の水風呂の水を流し続けている状況について伺う。</p> <p>イ これからもこのような水を流し続けることは、蔵の湯のサウナの脇の水風呂の水利用として、適切な利用の仕方と言えるのか考えを伺う。</p> <p>ウ 隣接市町村の温泉施設で、水風呂に地下水を使用して営業しているところはあるのか伺う。</p> <p>エ 蔵の湯の水風呂に係る一日の水の使用量は何リットルくらいか伺う。また、水道料金はどのくらいか伺う。</p> <p>さらに、私の以前の一般質問で、地下水を利用するためのボーリングの考え方について質問したが、それを踏まえての今後の対策をどのように考えているのか伺う。</p> <p>最近、電気自動車が多くなりました。他市を見れば充電スタンドがあるようです。</p> <p>喜多方市にも多くの観光客が訪れるが、現在充電スタンドは道の駅の駐車場だけではないかと思うので、今後、喜多方市役所の駐車場に充電スタンドを取り付ける考えはないか伺う。</p>

